

島根県立大学看護栄養学部のアドミッションポリシー

島根県立大学看護栄養学部 アドミッションポリシー

1. 豊かな人間性を備え、看護学もしくは栄養学に関心がある人
2. 人々の健康に関する分野で、何事にも前向きに挑戦する意欲がある人
3. 保健・医療・福祉・教育等の分野を学ぶ上で、必要な学習能力を備えている人

看護学科アドミッションポリシー

教育内容・特色

島根県立大学看護栄養学部看護学科は、「人々のいのちを支え、健康なくらしを創るために地域と共に歩み続ける看護専門職」を育成することを目指しています。本学での教育を通じて、以下の能力を育成します。

1. 看護専門職として看護実践に必要な基本的な技術と知識を身につけ、深い人間理解と高い論理観をもって判断し、行動できる人材。
2. 市民的な教養と豊かな人間性をもち、保健・医療・福祉等に携わる人々と協働、連携できる人材。
3. 地域の人々との関わりを通じて地域の特性と健康課題を明らかにし、課題解決に向けて創造的に行動できる人材。

教育内容の特色は、以下のとおりです。

1. 地域に焦点を当てたカリキュラムの導入
2. 看護実践を支える知識・技術の修得強化
3. 学生の主体的な取り組みや課題探求力の強化
4. 看護の質の向上への研究や地域貢献機能の強化

求める人材

1. 人間が大好きで生命の尊厳を重視し、看護に高い関心がある人
2. 強い責任感と倫理観に支えられた豊かな人間性を備えている人
3. コミュニケーション能力や看護学を学ぶ上で必要な学習能力をもつ人
4. 主体的に課題を解決する意欲と行動力を備えている人

高等学校段階で修得しておくべき内容

1. 高等学校教育課程の基礎学力の強化
2. 保健・医療・福祉に対する高い関心や学習意欲をもつ
3. コミュニケーション能力と表現力の強化
4. 自分の考えや行動に責任をもつ

選抜の基本方針

・一般選抜

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接の評価を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を総合的に評価します。

・一般選抜（島根県地域枠）

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接の評価を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を総合的に評価します。なお、面接においては、島根県への保健・医療・福祉の課題解決に対する意欲をあわせて評価します。

・学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接の評価を総合して行います。小論文では、専門領域だけに偏らない視野の広さ、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を総合的に評価します。

・学校推薦型選抜（連携校推薦A）

合格者の決定は、本学が主催する模擬講義受講後のレポート、面接の評価を総合して行います。レポートでは、本学が主催する連携活動や課題講義に参加・受講し、本学が提示するテーマに沿ってレポートを提出していただき、内容の適切性、独創性、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を総合的に評価します。なお、面接では、連携活動の様子を評価の参考とします。

・学校推薦型選抜（連携校推薦B）（中山間地域・離島枠）

合格者の決定は、本学が主催する模擬講義受講後のレポート、面接の評価を総合して行います。レポートでは、本学が主催する連携活動や課題講義に参加・受講し、本学が提示するテーマに沿ってレポートを提出していただき、内容の適切性、独創性、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を総合的に評価します。なお、面接では、連携活動の様子を評価の参考とし、出身地域への保健・医療・福祉の課題解決に対する意欲を重視して評価します。

・総合型選抜

合格者の決定は、本学が主催する模擬講義受講後のレポート、グループワークの評価を総合して行います。レポートでは、本学が主催する模擬講義を受講後、本学が提示するテーマに沿ってレポートを提出していただき、内容の適切性、独創性、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。グループワークでは、他者と協働する力、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を総合的に評価します。

・社会人・学士特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接の評価を総合して行います。小論文では、専門領域だけに偏らない視野の広さ、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュ

コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を評価します。

・**帰国生特別選抜**

合格者の決定は、小論文、面接の評価を総合して行います。小論文では、専門領域だけに偏らない視野の広さ、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性等を評価します。

・**私費外国人留学生特別選抜**

合格者の決定は、面接、日本留学試験の評価を総合して行います。面接では、看護への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保健・医療・福祉に関する専門性を修得する上での適性を評価します。日本留学試験では、日本の大学等で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。

各選抜における求める力（評価する力）

◎：特に重視する ○：重視する

【学力の3要素】

- ①知識・技能の確実な習得
- ②（①を基にした）思考力、判断力、表現力
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

・**一般選抜**

【学力の3要素】との対応	①	②	③
大学入学共通テスト	◎		
面接		○	○

・**一般選抜（島根県地域枠）**

【学力の3要素】との対応	①	②	③
大学入学共通テスト	◎		
面接		○	○

・**学校推薦型選抜（一般推薦）**

【学力の3要素】との対応	①	②	③
小論文	○	◎	
面接		○	○

・**学校推薦型選抜（連携校推薦 A）**

【学力の3要素】との対応	①	②	③
レポート	○	◎	
面接		○	○

・学校推薦型選抜（連携校推薦 B）

【学力の3要素】との対応	①	②	③
レポート	○	◎	
面接		○	○

・総合型選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
レポート	○	◎	
グループワーク		○	○

・社会人・学士特別選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
小論文	○	◎	
面接		○	○

・帰国生特別選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
小論文	○	◎	
面接		○	○

・私費外国人留学生特別選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
日本留学試験	◎		
面接		○	○

健康栄養学科アドミッションポリシー

教育内容・特色

島根県立大学看護栄養学部健康栄養学科は、「自ら考え行動できる、視野の広い専門職業人」を育成することを目指しています。本学での教育を通じて、以下の能力を育成します。

1. 市民としての教養及び実践力
2. 管理栄養士に必要とされる専門性及び実践力
3. 関連職種連携に必要とされる能力及び職業倫理に基づく実践力
4. 地域の栄養改善のための実践力

教育内容の特色は、以下のとおりです。

1. 関連職種連携を重視したカリキュラム
2. 在宅栄養ケアに対応できる人材の育成
3. 地域の健康・栄養課題を行政と連携して解決できる人材の育成
4. 地域の健康福祉分野・地場産業との研究・教育活動を介した連携

求める人材

1. 自然科学に基づく思考力・分析力や食と健康に関わる学問への興味・熱意をもつ人
2. 管理栄養士としての専門知識に基づき、保健・医療・福祉・教育等の分野において社会に貢献しようとする意欲をもつ人
3. 地域への関心と人への思いやりをもち、地域社会において関連職種や関係機関と連携して活動するための協調性を備えている人

高等学校段階で修得しておくべき内容

1. 高等学校教育課程の基礎学力及び自然科学に基づく思考力と分析力
2. 食と健康に関わる分野への明確な目的意識
3. 積極的に学ぶための学習習慣
4. 相手を尊重し、適切にコミュニケーションできる能力

選抜の基本方針

・一般選抜

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接の評価を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。面接では、管理栄養士業務への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

・学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、総合問題、面接の評価を総合して行います。総合問題では、自然科学に関する資料（文章、図表など）を用いて、論理性、分析力、考察力等を評価します。面接では、管理栄養士業務への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

・学校推薦型選抜（連携校推薦）

合格者の決定は、本学が主催する管理栄養士セミナーの参加レポート及びプレゼンテーション、面接の評価を総合して行います。プレゼンテーションでは、課題を解決するための思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度を評価します。またレポートでは、管理栄養士セミナー参加後に、本学が提示するテーマに沿ってレポートを提出していただき、内容の適切性、独創性、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。またレポートをプレゼンテーション時の評価の参考とします。面接では、管理栄養士業務への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

・総合型選抜

合格者の決定は、本学が主催する管理栄養士セミナーの参加レポート、面接の評価を総合して行います。レポートでは、管理栄養士セミナー参加後に、本学が提示するテーマに沿ってレポートを提出していただき、内容の適切性、独創性、論理的思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、管理栄養士業務への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

・社会人・学士特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接の評価を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。面接では、管理栄養士業務への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

・帰国生特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接の評価を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。面接では、管理栄養士業務への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

・私費外国人留学生特別選抜

合格者の決定は、日本留学試験、面接の評価を総合して行います。日本留学試験では、日本の大学で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。面接では、管理栄養士業務への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

各選抜における求める力（評価する力）

◎：特に重視する ○：重視する

【学力の3要素】

- ①知識・技能の確実な習得
- ②（①を基にした）思考力、判断力、表現力
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

・一般選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
大学入学共通テスト	◎		
面接		○	○

・学校推薦型選抜（一般推薦）

【学力の3要素】との対応	①	②	③
総合問題	◎	○	
面接		○	○

・学校推薦型選抜（連携校推薦）

【学力の3要素】との対応	①	②	③
レポート	○	◎	
プレゼンテーション		◎	○
面接		○	○

・総合型選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
レポート	○	◎	
面接		○	○

・社会人・学士特別選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
小論文	○	◎	
面接		○	○

・帰国生特別選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
小論文	○	◎	
面接		○	○

・私費外国人留学生特別選抜

【学力の3要素】との対応	①	②	③
日本留学試験	◎		
面接	◎	○	○